



2020年11月18日

各 位

会社名 科 研 製 薬 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 堀内 裕之
(コード番号 4521 東証一部)
問合せ先 総務部長 近藤 和宏
(TEL. 03-5977-5002)

原発性腋窩多汗症治療剤「エクロック®ジェル5%」の 薬価基準収載および新発売について

科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、社長：堀内 裕之、以下「科研製薬」）は、原発性腋窩（えきか）多汗症治療剤「エクロック®ジェル5%」（一般名：ソフピロニウム臭化物、以下「本剤」）が、本日、薬価基準に収載されましたことをご知らせいたします。なお、本剤の発売は11月26日を予定しております。

本剤は、神経伝達物質であるアセチルコリンの作用を阻害する抗コリン剤に分類される日本初の原発性腋窩多汗症用の外用剤です。アセチルコリンはムスカリン受容体と結合することにより、汗腺から発汗を誘発すると考えられており、本剤は多汗症の原因となるエクリン汗腺のムスカリン受容体と結合することでアセチルコリンの結合を阻害し、発汗を抑制します。1日1回の両腋窩への塗布で効果が期待でき、塗布の際にアプリケーター（塗布具）を用いることで手が薬液に触れることなく塗布が可能です。

科研製薬は、原発性腋窩多汗症に対する新たな治療選択肢を提供することで、より多くの患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献できるものと考えております。

なお、本件に関し、科研製薬の2021年3月期連結業績予想に与える影響はございません。

以上

【製品概要】

販売名：エクロック®ジェル5%
英 名：ECCLOCK® gel 5%
一般名：ソフピロニウム臭化物
効能又は効果：原発性腋窩多汗症
用法及び用量：1日1回、適量を腋窩に塗布する。
製造販売承認日：2020年9月25日
薬価基準収載日：2020年11月18日
発売日：2020年11月26日（予定）
薬 価：243.70円/g（1本20g：4,874.00円）

※ 詳細は最新の添付文書、インタビューフォームをご覧ください。

(参考資料)

・原発性腋窩多汗症について

原発性局所多汗症は国内のガイドライン¹において、「温熱や精神的負荷の有無いかんに関わらず、日常生活に支障をきたす程の大量の発汗を生じる状態」と定義されており、特にわきの下（腋窩）に生じる場合、原発性腋窩多汗症といいます。原発性多汗症の特徴の一つとして、社会的な活動範囲が広く、生産性のある年代（働き盛り世代）の罹患率が高いことが挙げられており、患者さんは精神的な苦痛を受けているとされています。

診断：局所的に過剰な発汗が明らかな原因がないまま6カ月以上認められ、以下の6症状のうち2項目以上あてはまる場合に多汗症と診断されています¹。

- | |
|--------------------------|
| 1) 最初に症状がでるのが25歳以下であること |
| 2) 対称性に発汗がみられること |
| 3) 睡眠中は発汗が止まっていること |
| 4) 1週間に1回以上多汗のエピソードがあること |
| 5) 家族歴がみられること |
| 6) それらによって日常生活に支障をきたすこと |

重症度判定：重症度を自覚症状で評価する尺度であるHDSS（Hyperhidrosis Disease Severity Scale）により、患者さんの自覚症状によって1～4の4つに分類します。3または4に該当する場合を重症の指標としています²。

スコア	自覚症状
1	発汗は全く気にならず、日常生活に全く支障がない
2	発汗は我慢できるが、日常生活に時々支障がある
3	発汗はほとんど我慢できず、日常生活に頻繁に支障がある
4	発汗は我慢できず、日常生活に常に支障がある

1. 日本皮膚科学会ガイドライン：原発性局所多汗症診療ガイドライン2015年改訂版
2. Strutton DR, et al.: J Am Acad Dermatol. 2004; 51 (2) : 241-248.



注意事項:

このニュースリリースに記載されている当社グループの事業に関する将来の見通し等の記述は、現時点で入手可能な情報から予測したものであり、今後の様々な要因により実際の結果とは異なる可能性があります。また、このニュースリリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する記述は、宣伝、広告等や医学的アドバイスを目的としたものではありません。